

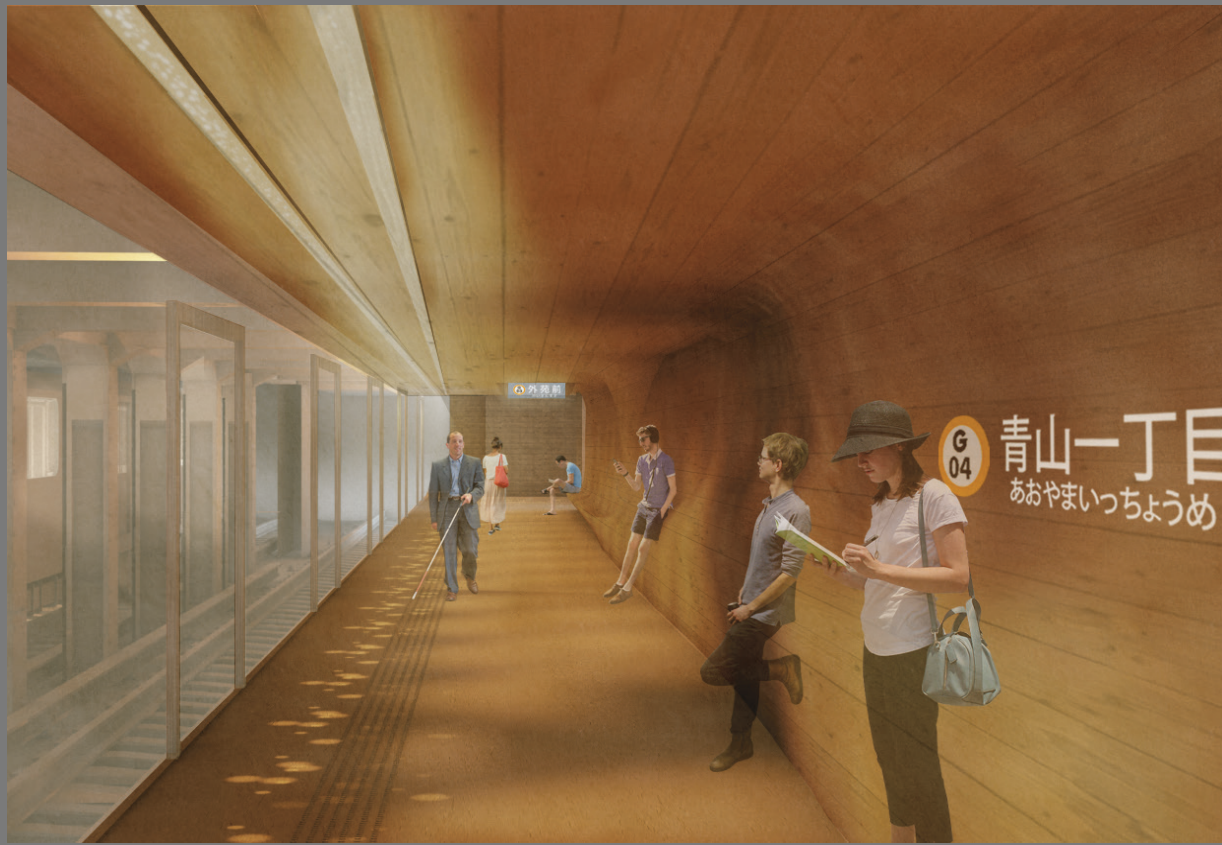


青山一丁目駅

赤坂御用地、明治神宮外苑といった自然豊かな環境があるエリアである事から、人々が木々の間を通り過ぎ、得るエネルギーの流れを銀座線が受け取り、人々を温かく包み運んでいく空間をイメージした。

望ましい経験
・ユーザー像 30歳男性 イギリス人 デザイナー

私がイギリスを離れ東京、表参道にあるオフィスに勤めることになってから、1ヶ月程が経った。仕事とはいえ、故郷を離れ、1人見知らぬ土地で生活することは寂しいものだった。しかし、今では出勤前に同僚と皇居ジョギングを楽しみ、銀座線で青山一丁目から表参道へ通勤する事が毎日楽しみで仕方がない。プラットフォームの壁はより掛かれたり、座ることできる。たわいの無い会話をしたり、時には簡単なミーティングをしたりもする。まさかこんなクリエイティブで、温かなフィーリングが持てる通勤区間があるなんて本当に驚きだ。青山一丁目のエントランスはどこか優しく、力強い。角のない空間はまるで人々の流れが削ったの如くスムーズで、そしてそこから、プラットフォームに降りれば、まるで自然が人をもてなしているかの様な空間が広がる。同僚のアレックスはイタリアから先週やって来たばかりだが、彼が初めて青山一丁目駅のエントランスをくぐり、「こんな経験は初めてだよ！アメージング！」と驚きの顔をしたのが忘れられない。綺麗な駅は世界中にたくさんあれど、こんな経験をできるのはここだけではないだろうか。



表参道駅

日本のファッション、文化の中心としてトレンドを発信し続けてきたエリアに位置する表参道駅。思い思いのファッションを身にまとう人々、チケットゲートエリアは行き交う人々を静かに照らし、その人々は空間に溶け込み、彼らの色とりどりの容姿は2度と現れない一瞬一瞬の空間デザインを作り、トレンドを絶え間なく表現する。



望ましい経験
・ユーザー像 23歳女性 出版社勤務

日々いろいろな情報を常にアンテナを張り巡らせトレンドを察知する事が日常な私にとって、駅を利用する時間はとても大切な時間である。表参道駅はそんな私の時間を有意義な時間に変えてくれる。あっという間に過ぎていく時間がエントランスの階段を降り、チケットゲートを通り過ぎる頃には少しゆっくりと感じ、そしてプラットフォームは、心地よく、温かい。銀座線を待っている時間が大好きでたまらない。

外苑前駅

地面から天井まで伸びるガラスのセーフティドアは乗客の安全を守るだけでなく、プラットフォームを空間として認識させます。ガラスドアが開き、銀座線に乗るという行為は乗車経験をより印象深いものに変える。

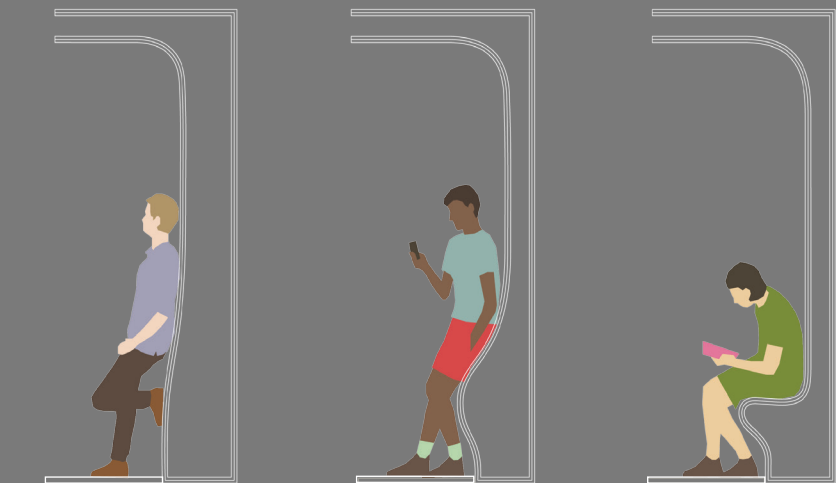
天井に備え付けられた照明は2通りあります。木漏れ日のような照明は銀座線到着時の知らせとしての役割を果たし電車が近づくにつれ、木漏れ日の数が多くなり、また電車がプラットフォームにない場合には少なくなります。

望ましい経験
・ユーザー像 50歳男性 会社員 ヨーロッパ駐在中

久しぶりに日本への出張で外苑前駅を利用した。銀座線の駅がリニューアルしていると同僚より聞いていたので、楽しみにしていたのだが、本当に驚いた。一言で表現すると、まさに「こんな素敵なプラットフォーム空間があっという間の？」と思った。駅構内のデザインで有名なスウェーデン、ストックホルムの地下鉄も幾度と利用したが、ここまで駅の間と人、そして電車の距離が近く親しを感じる事はなかったように思う。何より、不思議と昔利用していた木造の駅舎を思い出した。



人々が彫刻する空間



利用する用途にあわせて寄り掛かれたり座ることのできる壁。マテリアルはラミネートベニアの合板を使用しています。

